

令和7年度 江戸川区立小松川第二小学校 人権教育 年間指導計画（第5学年）

年間指導計画作成のための留意点

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科・読書科、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、個別的な視点からの取組を中心に関連を明確にする。
- 児童が主体的に学習活動に参加し、互いに協力し合って学習に取り組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置付ける。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
学級経営	様々な人の良さを感じて 自分の生活に生かそうとする態度を育てる。					何にもかえられない生命の大切さを 理解できるようにする。				自分を見つめ共に生きようとする 態度を育てる。			
各教科・ 読書科	生命のつながり（理科）								あなたは、 どう考える （国語）	私たちの生活と森林 （社会）	環境を守るわたしたち （社会）		
特別の教科 道徳	友情	公德心	生命尊重	礼儀		正直・ 誠実 謙虚・ 寛容	自由・ 自律	親切	役割・ 責任	基本的 生活習慣	公平公正・ 正義	国際理解 「外国人」	
総合的な学 習の時間			セカンドスクールに向け ての指導を通して共同の 精神を育む。				セカンドスクール のまとめ			「効果的に発表しよう」の学習を 通して、協力し合うことの大切さ を理解する。			
特別活動	にこにこ班活動					にこにこ班活動							
	1年生を迎える会										6年生を送る会		
その他	個人面談		学校公開 ふれあい 月間	保護者会				個人面談 ふれあい 月間		学校公開	ふれあい 月間	保護者会	

 = 個別的な視点からの取組
 ↔ = 関連的な指導
 = 多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。